



2005.6.9 (木)

XMLコンソーシアム 運営委員  
(株)ジャストシステム 澤崎章二

## 万博の歴史 その1



- **1. 日本万国博覧会**
  - (1) 会期 : 昭和45年(1970年)3月15日～9月13日(183日間)
  - (2) 場所 : 大阪千里丘陵(約350ha)
  - (3) テーマ : 人類の進歩と調和
  - (4) 参加国 : 77カ国(日本を含む) 4国際機関
  - (5) 総入場者数 : 6,422万人
- 略称・愛称 : 大阪万博
  
- **2. 沖縄国際海洋博覧会**
  - (1) 会期 : 昭和50年(1975年)7月20日～昭和51年(1976年)1月18日(183日間)
  - (2) 場所 : 沖縄(約100ha)
  - (3) テーマ : 海-その望ましき未来
  - (4) 参加国 : 36カ国(日本を含む) 3国際機関
  - (5) 総入場者数 : 349万人
- 略称・愛称 : 海洋博、沖縄博、海博
  
- **3. 国際科学技術博覧会**
  - (1) 会期 : 昭和60年(1985年)3月17日～9月16日(184日間)
  - (2) 場所 : 筑波研究学園都市(約100ha)
  - (3) テーマ : 人間・住居・環境と科学技術
  - (4) 参加国 : 48カ国(日本を含む) 37国際機関
  - (5) 総入場者数 : 2,033万人
- 略称・愛称 : 科学万博、つくば博



## 万博の歴史 その2

XML Consortium

### 4. 国際花と緑の博覧会

- (1) 会期 : 平成2年 (1990年) 4月1日 ~ 9月30日 (183日間)
- (2) 場所 : 大阪鶴見緑地 (約 105ha)
- (3) テーマ : 花と緑と生活の係わりを捉え、21世紀へ向けて潤いのある社会の創造を目指す
- (4) 参加国 : 83カ国 (日本を含む) 37 国際機関、**18 国共関係等の国際団体**
- (5) 総入場者数 : 2,312万人
- 略称・愛称 : 大阪花博、花博

### 5. 2005年日本国際博覧会

- (1) 会期 : 平成17年 (2005年) 3月25日 ~ 9月25日 (185日間)
- (2) 場所 : 愛知県瀬戸市南東部、豊田市、長久手町 (約 173ha)
- (3) テーマ : 自然の叡智
- (4) 参加国 : **122カ国 (日本を含む)**、4 国際機関
- (5) 総入場者数 : (想定) 1,500万人
- 略称・愛称 : 愛知万博、愛・地球博
- 予算 : 会場建設費 1350億円、運営費 550億円

その他、横浜博、瀬戸大橋博、北九州博覧祭、神戸ポートアイランド博、世界デザイン博覧会 など  
「地方博」と呼ばれる博覧会が毎年のように数多く開催されています (世界都市博覧会は中止)。

2000年にはバーチャル博覧会である「インターネット博覧会 (インパク)」も開催されています。



## 国際博覧会の目的

XML Consortium

- 国の力を国際社会に示す
  - 諸外国との友好親善 (国レベル・民間レベル)
  - 地域振興 (インフラ整備、企業誘致、住宅地造成)
  - 商業振興 (国際見本市)、経済拡大・活性化、観光客の拡大
  - 先進技術の発展を促す (先進企業による最先端技術の披露、大規模実証実験会場として)
- 解決策提示型**  
  
**振興**
- 
- 国際社会は今後どうあるべきか
  - 世界の市民が参加する民間外交の場
  - 先進技術は人々の生活をどう変えるべきか
- 問題提起型**  
  
**共生**

## つくば博は、20年前 (昭和60年)・・・

- **つくば博が完成型であり、ターニングポイント**  
その後日本中で数多く開催された地方博はつくば博がモデル  
科学の発展と環境保護の調和はすでにこのときから掲げられていた
- **インターネット、携帯電話は無かった**  
個人用ビデオカメラも使わず、捨てカメラさえなかった  
パソコンは展示品として  
ポストカードも郵便  
(2001年の元旦に配達)
- **映像の祭典**  
ハイビジョン IMAXシアター、  
ジャンボトロム、3D・立体映像
- **ロボットが数多く出展**  
ファンタックマン、コスモ星丸、コスモ太郎 WASBOT などなど



## 情報システムについて

- **運営管理に関わる情報通信システムの入札項目 (H15.3)**
  1. **情報サービス系システム**  
映像情報配信、文字情報配信、パビリオン待ち時間 BGM放送、情報公開、大型映像装置、文字表示盤、PDP端末、コンテンツ作成
  2. **博覧会運営系システム**  
共通LAN、コミュニケーション、運営イントラネット、営業管理 経理 PC 端末 セキュリティ (会場情報カメラ 防犯センサー等)、入場証・通行管理
- **Webでのユーザーへのサービス提供**  
事前確認予約、サポートナビ、会場レポート(動画)、イベント検索 .etc
- **実証実験の場として**  
産総研 小型軽量省電力端末 Amulet (アイミュレット=音声情報提供システム)、  
「人流解析システム」をグローバルハウスで展示・実験  
XMLコンソーシアムの実証実験「Platプロジェクト」が対象の内容



## 楽しく見学するには

- 暑さ対策、雨対策、靴対策は十分に  
屋根がない、水飲み場が少ない、パビリオン内外の温度差が激しい  
夏休み中はムシが大発生するかも
- 待ち時間が長い  
「並ばない」「入れるところから」「覚悟を決める」「2,3日行く」  
人気パビリオンは夕方から
- とかく広いので全部見ることは不可能  
事前調べに沿って or 行き当たりばったり (中途半端な行動は×)  
無駄な動きを極力しない、乗り物をうまく利用する  
体験型イベントに参加してみる
- 美味しいものをぜひ食べよう  
アジアのパビリオンでカレー三昧(28カ国もある)、飲み物も美味しい  
リッチな気分を欧州パビリオンのレストランで味わう



## 見所は？

- 瀬戸会場で今回のテーマを確認する
- ロボット開発はソフトウェアが重要  
ロボットがメインのパビリオン  
トヨタ館、三菱未来館、ロボットステーション、NEDOパビリオン、北・西ゲート
- コンテンツは今後さらに動画に移行  
映像に特長があるパビリオン  
三井東芝館、日立館、JR東海超伝導リニア館、長久手日本館、三菱未来館、  
韓国館、アメリカ館、カナダ館、NEDOパビリオン、中部千年共生館、グローバル  
ハウスプレーエリア、この池サイトイベント
- 外国館で世界旅行する